

平成30年第1回定例会(3月議会)一般質問通告書

質問順	質問者	質問事項	質問の要旨	質問の相手
1番	17番 坂口 洋之 議員	1. 本市のひきこもり・若者支援策について 2. 本市の情報格差の是正に向けての取り組みについて 3. 本市の正規職員・非正規職員の働き方改革について	(1) 本市も若い世代のひきこもり、長期未就労者が一定数いると考えるがどのような認識と把握をしているのか。 (2) ひきこもり・長期未就労者の問題は、将来的に生活保護や生活困窮等、本市にどのような影響が危惧されるか。また、対策をどう考えるか。 (3) 「子ども支援センター」を「子ども若者支援センター」に拡充し、子どもから若者までの一体的な相談機能強化ができないか。 (1) ブロードバンドの4地域の未普及地域の状況と何世帯程度が未普及か。 (2) 情報格差の是正を求める住民の声があるがどのように認識されているのか。 (3) 通信会社等の協議の状況はどうか。 (1) 今、働き方改革が議論されているが、その背景は人手不足、長時間労働が課題である。市役所民間事業者を含めて、本市の現状をどのように認識されているのか。 (2) 非正規職員が増加する一方より専門性の高い職員(ケアマネージャーや各種相談員等)も多い、専門性を評価し非正規職員の処遇改善(一時金・交通費等)を進めるべきと考えるがどうか。 (3) 2月5日から9日までの市役所職員の退庁時間21時以降の退庁人数と各日の最後の退庁者の状況はどうか。 (4) 部署によっては、時間外勤務が今なお改善されていないように考えるが何が要因か。	市長 教育長 市長 市長 教育長 市長 市長 市長 市長 市長 市長 市長

平成30年第1回定例会(3月議会)一般質問通告書

質問順	質問者	質問事項	質問の要旨	質問の相手
2番	20番 田畑 純二 議員	<p>市政最高レベルの方針を引き出す質問として</p> <p>1. 本市の移住、定住、交流人口政策について</p> <p>2. 本市の企業誘致対策について</p> <p>3. 明治維新150周年に向けての本市の対応について</p>	<p>(1) 昨年の本市の移住、定住、交流人口の世帯数人口数と一昨年との比較、最近数年の傾向、各々の平均年齢等とこれらに対する市長の見解と今後の方針を伺う。</p> <p>(2) 本市での今までの移住、定住、交流人口増加等の進め方と、その成果の出方、及び今後の強化策、課題等の対処方法等を示せ。</p> <p>(3) 本市では、本市の魅力のPRの仕方として、現在、移住・定住の方に最大100万円の補助制度があるが、その現在の使われ方とその成果・効果、そして、今後の強化策を伺う。</p> <p>(4) 鹿児島市は2018年度の組織再編で、移住推進室を新設する予定だが、本市でも来年度以降に向けて、新設を検討してはどうか。</p> <p>(5) ここ数年の関東・中京・関西地区等の県人会や、関東日吉会等での本市の魅力のPRの仕方、移住・定住・交流人口増への成果はどうでいるか。また、今後、これらの組織をどう上手く活用していくつもりか。</p> <p>(1) 平成17年5月、本市誕生後の吹上、東市来、伊集院地域の各々の工業団地等への企業誘致とその内訳、企業名およびそれらの雇用増加数はどうか。また、市長はこれらの数字をどう評価しているか。</p> <p>(2) それらを踏まえての本市の今後の中長期的な企業誘致戦略を市長は、具体的にどう考えているか。</p> <p>(3) 第2次日置市総合計画の実施計画主要事業に、企業誘致対策費を計上しているが、今後の具体的方策はどうか。</p> <p>(4) 本市は他市よりも有利な企業誘致条件をどう考え、それらに向けて職員をどう教育指導しているか、改めて問う。</p> <p>(1) 明治維新150周年に向けて、本市内の機運を高め、さらに飛躍する市へ向けての本市の来年度の施策を具体的に示せ。</p>	<p>市長</p>

平成30年第1回定例会(3月議会)一般質問通告書

質問順	質問者	質問事項	質問の要旨	質問の相手	
3番	15番 西菌 典子 議員	1. 義務教育学校について	(1) 市は、各中学校単位の小中連携の一貫教育を進め、平成29年度以降は、9年間を通した系統的・計画的な「ひおきっ子Ⅱ事業」等を取り組み、小中一貫教育を進めている。現状と課題及び今後の方針を伺う。	市長 教育長	
			(2) 日吉町内全小学校が統廃合され、日吉小学校が誕生する。また、3年後に仮称「日吉義務教育学校」を計画。整備事業費6,000万円(基本設計・実施設計・地質調査)を合併特例債4,560万円、一般財源1,440万円が総合計画及び財政計画にある。これまでの経過と、今後の方針及び具体的計画を伺う。	市長 教育長	
		2. JR九州のダイヤ改正と列車削減について	(1) JR九州は3月のダイヤ改正で、民営化後、初と呼ばれる程の列車削減を発表。関係自治体への相談もなく一方的であったと聞く。民間企業とは言え、経営安定化基金・固定資産税減免など、国民の負担の上に成り立つ部分もあり、公共交通としての責務もある。市としても、伊集院駅整備、東市来・湯之元駅バリアフリー化など、利便性や利用増を図ろうとしている。大河ドラマやインバウンド増加など期待される時でもある。もっと、関係自治体と連携して、改善要求すべきではないか。	市長	
			3. 川内原発について	(1) 2月3日、原子力防災訓練があったが、その検証と改善された点、課題等を伺う。	市長
				(2) 地震や火山爆発など多発している。住民の屋内退避や避難の実効性を伺う。	市長
		(3) ヨウ素剤のUPZ住民の事前配布の計画があるが、UPZ外市民の子ども用だけでも備蓄できないか伺う。	市長		

平成30年第1回定例会(3月議会)一般質問通告書

質問順	質問者	質問事項	質問の要旨	質問の相手
4番	13番 下御領 昭 博 議員	1. 本市を流れる河川について 2. 光ケーブルについて 3. 職員の土木技術職・専門職 の本市の考え方について	(1) 近年、集中豪雨時による災害等も 多いが、本市を流れる河川は、安全 で安心できるとお考えか伺う。 (2) 各自治会ごとに、河川の愛護作業 を5月から7月にかけて作業を行っ ているが、ここ数年の状況はどうな のか。 (1) 本市において、光ケーブルが設置 されていない箇所はどの程度あるの か伺う。 (1) 現在有資格者は、何名ぐらいいるの か。本市の技術職は足りているの か。年齢別でのバランスはとれてい るのか。 (2) 技術職員が一人前になるには新卒 採用後、何年ぐらいを目安に考えて いるのか。 (3) 一般職員は、人口減少に伴い削減 傾向にあるが技術職員について は、どのように考えているのか。	市長 市長 市長 市長 市長

平成30年第1回定例会(3月議会)一般質問通告書

質問順	質問者	質問事項	質問の要旨	質問の相手
5番	2番 佐多 申至 議員	1. 本市の地域おこし協力隊の今後の取り組みについて	(1) 現在本市の地域おこし協力隊の取り組み状況は。 (2) 地域おこし協力隊の導入を検討する際に、地域住民の理解・認識を拡げる手立ては。 (3) 現在の協力隊員に続く、優秀な人材確保は考えているのか。 (4) 協力隊の受入態勢は、地区公民館組織だけに頼るのではなく、自治体職員等の事例視察、庁内関係部署との意識情報共有の場として、諸団体を含めた協議会設立や内規等の作成など考えないか。	市長 市長 市長 市長

平成30年第1回定例会(3月議会)一般質問通告書

質問順	質問者	質問事項	質問の要旨	質問の相手
6番	3番 是枝 みゆ き 議員	1. H30年度の教育長の方針を問う	(1) 日置市の教育は今大改革をむかえている。新しい教育長としてH30年度は最初からのスタートになる。当初予算編成にあたり、教育目標・方針を伺う。	教育長
		2. 小中学校の第1次再編計画について問う	(1) 日吉地域以外の再編状況はどうなっているか。	教育長
		3. 義務教育学校準備について	(1) 今春、再編成されたばかりの日吉小学校が、日吉中学校と3年後は義務教育学校として開校させる準備を進めていると発表されたが、現在開校準備に際し、PTAや地域住民の思いはどのように集約されているのか。	教育長
		4. 小中一貫教育の教育課程について問う	(1) 1+4・3・2制度の導入により、どのような効果を期待しているか。	教育長
			(2) 7つの中学区域において小中一貫教育の実践が始まった。一年間の取り組みの結果を今後どう生かしていくのか。	教育長
			(3) 教職員の乗り入れや合同研修はどのような計画になっているか。	教育長
		5. ひおき学について問う	(1) 大河ドラマ西郷どんの放映が始まり、西郷、島津ゆかりの地への興味や関心も高まりつつある。郷土の歴史や風土を生かした体験学習をどう進めるか。 また閉校された各小学校に残る郷土の文化財遺品の管理は今後どのようにするのか。	教育長
		6. 家庭の教育について問う	(1) 日置市の現在の取り組み状況と今後をどのように考えるか伺う。	教育長
		7. 不登校について問う	(1) 不登校を経験した本年度の卒業生の進路はどうなっているか。	教育長
			(2) 適応教室の新たな開設を考えないか。	教育長

平成30年第1回定例会(3月議会)一般質問通告書

質問順	質問者	質問事項	質問の要旨	質問の相手
7番	6番 福元 悟 議員	1. 米の生産調整と減反廃止について	(1) 主食用米をはじめ水田活用の利用実績は。 (2) 新しい生産調整機能の進め方についてはどうなるか。 (3) 直接交付金等はどうなっていくのか。 (4) 減反廃止を受けて、農家の営農計画はどのような手続きになるか。	市長 市長 市長 市長
		2. 生産経費の削減について	(1) 集落営農組織の経営状況はどうか。 (2) 大規模経営農家の現状と減反廃止後の支援策をどのように考えていくのか。 (3) 農道等の施設を維持管理する地元組織が高齢化していく中、用水路など可能などころからパイプラインを計画したらどうか。	市長 市長 市長
		3. 日吉地域小学校再編後における校舎跡地利用について	(1) 地元の意向や協議状況はどうなっているか。 (2) 地区館機能の充実を図るため、当初予算に設計委託料が計上されたが、今後の活用策を考え、民間開放の視点に立って幅広く検討していくべきではないか。	市長 市長

平成30年第1回定例会(3月議会)一般質問通告書

質問順	質問者	質問事項	質問の要旨	質問の相手
8番	4番 富迫 克彦 議員	1. パナソニック跡地の有効活用について	(1) 今回の交渉の経緯と、交渉前の会社側の考え方、どのような意向だったのか、この用地の取扱いを民間事業者等へ売却するという考えはなかったのか伺う。	市長
			(2) 今回の交渉では、会社側が必要な土壌改良を行い、第1棟から4棟、それと宿舎、警備室などの建物を撤去した上で市に売却することだが、11万平方メートルを超える土地の活用方法、新たな道路築造や区画など、その考え方を伺う。	市長
		2. 見守りカメラ設置事業について	(1) 見守りカメラ設置事業を市が計画した経緯と、想定されている設置場所について伺う。	市長
			(2) 今回の計画は、子どもや高齢者の見守りを中心に防犯という側面から整備を進めるということのようだが、定点カメラやライブカメラなどと組み合わせ、防災や観光振興とセットにした総合的なビジョン、市が所有する光ケーブル網の活用も含め検討する必要はないか伺う。	市長
		3. 職員の人材育成のための取り組みについて	(1) 平成28年度と今年度採用された社会人経験者の人数と一番上の方の年齢について伺う。	市長
			(2) 過去に取り組まれた職員昇任試験についての感想は。	市長
			(3) 今後の人材育成について、市長の見解を伺う。	市長

平成30年第1回定例会(3月議会)一般質問通告書

質問順	質問者	質問事項	質問の要旨	質問の相手
9番	12番 黒田 澄子 議員	1. 公立学校等への環境整備について	(1) 全国・県内の普通教室への空調整備(冷房)の現状はどうか。 (2) 文部科学省は、空調整備への交付金を予算化しているが、この根拠はなにか。 (3) 近年は鹿児島も熱帯化傾向にあり、熱中症での救急搬送も日常におこる現状の中、文部科学省の勧める普通教室の空調整備(冷房)をすべきでは。	教育長 教育長 市長 教育長
		2. ヘルプマーク・ヘルプカードの推進を	(1) 普及啓発の現状認識と本市の取り組み状況は。 (2) 今後の普及啓発の考えを問う。	市長 市長
		3. 安心安全なまちづくりにおける消防活動の推進を	(1) 自営業の多い消防団員の職場への防災行政無線の設置をとの要望を市はどう考えるか。 (2) 発災時における迅速な対応を求められる消防団員等への、携帯メールでの伝達を考えないか。	市長 市長
		4. 仮称ひおきオリーブライフ宣言を	(1) 全国でも先駆けとなる健康づくり推進条例制定の効果は。 (2) 国民健康保険の保険者努力支援制度における本市の取り組み状況(何点か・県内で何位か)は。 (3) オリーブオイルの成分分析の結果は。 (4) オリーブの町・健康づくりに取り組む町を目指す日置市をもっと内外にアピールするために「ひおきオリーブライフ宣言」を考えないか。	市長 市長 市長 市長
		5. 第2次男女共同参画基本計画について	(1) 第1次計画の10年間に懇話会から出された提言内容は。 (2) 第2次計画で再掲されたものの経緯と基準は。 (3) 達成目標の数値の考え方は。 (4) 第1次計画の目標にも掲げられ、達成されなかった男女共同参画基本条例制定を再掲し、制定すべきだが。	市長 市長 市長 市長

平成30年第1回定例会(3月議会)一般質問通告書

質問順	質問者	質問事項	質問の要旨	質問の相手
10番	1番 桃北 勇一 議員	1. 農業振興への取組状況について 2. 日置市の文化・体育施設の利用状況について	(1) 現在の認定農業者の数は。 (2) 日置市の農家が取り組む主な野菜は何か。 (3) 水田・畑の圃場整備率は。 (4) 子牛の生産農家と肥育農家の現状をどう捉えているか。 (1) 伊集院総合運動公園陸上競技場・東市来総合運動公園・日吉総合体育館・日吉グランドゴルフ場・吹上浜公園体育館の年間維持費・年間収入額は。 (2) 現在ある運動施設の数は妥当であるか。 (3) 今後どのような運営を目指すのか。	市長 市長 市長 市長 市長 教育長 市長 教育長 市長 教育長

平成30年第1回定例会(3月議会)一般質問通告書

質問順	質問者	質問事項	質問の要旨	質問の相手
11番	14番 山口 初美 議員	1. タバコの害から子どもを守るための対策について 2. 脱原発について 3. 広域ゴミ処理施設の建設で本市のゴミ処理はどうなるか。	(1) 東京都で4月から「東京都子どもを受動喫煙から守る条例」が施行されるが、本市でも検討できないか。 (2) タバコの害から子どもを守るための講演会や学習会・シンポジウムを開催する考えはないか。 (3) 健康づくり推進条例を制定した市として、学校教育の中で受動喫煙防止教育に取り組まないか。 (1) 本市の太陽光、風力、小水力など自然エネルギーの活用や地域エネルギーの活用はどこまで進んだか。 (2) 川内原発から30km圏内に約2万7千人が暮らす日置市なので、原発のリスクについて、学校で教えるべきではないか。 (3) 2月3日に原子力防災避難訓練が行われたが、参加者からの意見はどうだったか。教訓と課題は何か。 (1) 枕崎市、南九州市、南さつま市と日置市のゴミ分別の仕方や処理などの違いがある中で、問題なく進めていけるのか。 (2) 個人でゴミを捨てに行くことは、今後可能か。 (3) 生ゴミの分別などで、焼却ゴミの減量化が進んでおり、「広域の大型施設の必要性が十分理解されているのか」という声があるが、見解は。	市長 市長 教育長 市長 教育長 市長 市長 市長